

第7章

プロフィール・インドア・プレーン

永野 雅彦



第7章

子供のころから飛行機が好きで、「子供の科学」に掲載されていた紙飛行機を毎月作っていました。またUコン機も作って飛ばしていました。ラジコン機も作ってはみましたが、飛ばす場所がなくそのまま飛行機作りから遠ざかっていました。

数年ほど前に、体育館で自在にコントロールのできる、リモート・コントロール・インドア・プレーンの存在を知り、それからのめり込んでいます。文字通り室内で飛ばすラジコン飛行機です。

インドア・プレーンにはさまざまな大きさの飛行機がありますが、ここで紹介するのは、重量が20g程度の飛行機です。これなら墜落しても事故にはなりません。

筆者はいま、35年前の夢を実現させています。

7-1 製作するインドア・プレーンの概要

● 機体

今回使用する機体は、昔ながらの「おもちゃ屋」さんで売られている「グライダー」です。公園などで小さな子供が投げて遊んでいるものです。写真7-1が使用するグライダーの中身です。この飛行機を体育館で飛ばせるリモート・コントロール・インドア・プレーンに変身させます。

そのまま組み立てると中翼で主翼に上反角のない形になりますが、上反角がないときれいに旋回して

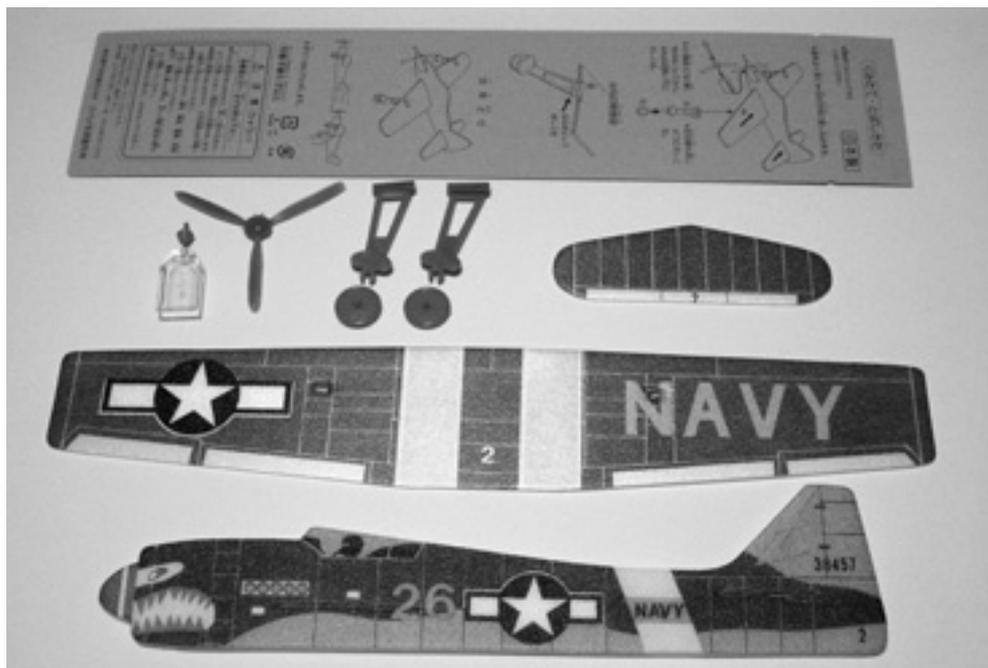


写真7-1 機体キットの内容
きれいにプリントされていて車輪までついている。



写真7-2 モーター・ユニット

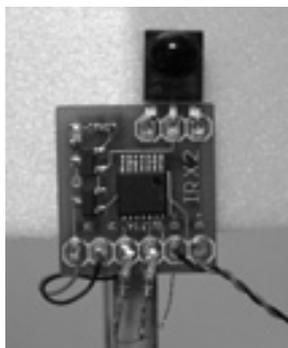


写真7-3 使用した受信機 IRX2



写真7-4 自作したマグネット・アクチュエータ